

証券コード

6638



Mimaki®

株式会社 ミマキエンジニアリング  
会社説明会

2026年2月27日

常務取締役 CFO 清水 浩司



- ❖ 会社概要
- ❖ 「産業用プリンタ」とは
- ❖ **Mimaki**<sup>®</sup> のコアテクノロジー
- ❖ 産業用印刷の3つの市場
- ❖ まとめと市場の成長性
- ❖ なぜ今 **Mimaki**<sup>®</sup> が選ばれるのか
- ❖ 中長期成長戦略 MI30
- ❖ 業績・株主還元
- ❖ サステナビリティの取り組み

# 会社概要

# 会社概要

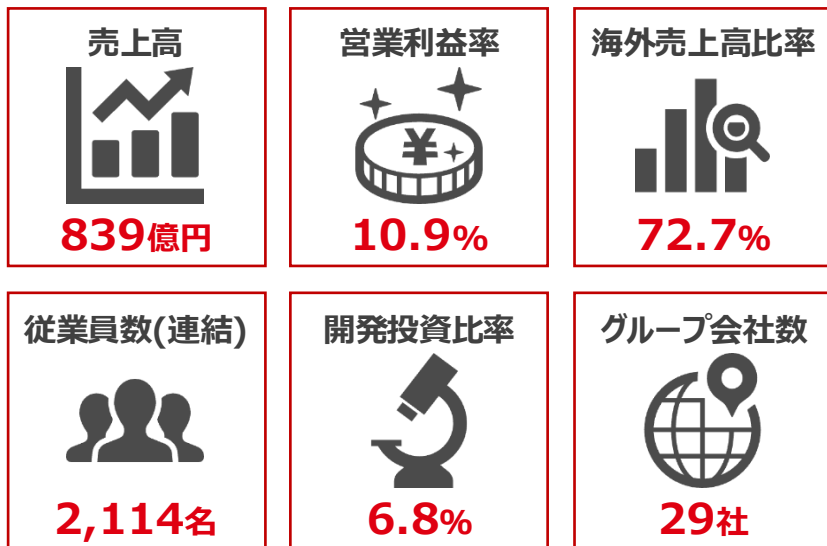


株式会社 **ミマキエンジニアリング** は  
様々な素材やモノに印刷する

## 世界的な産業用プリンタ

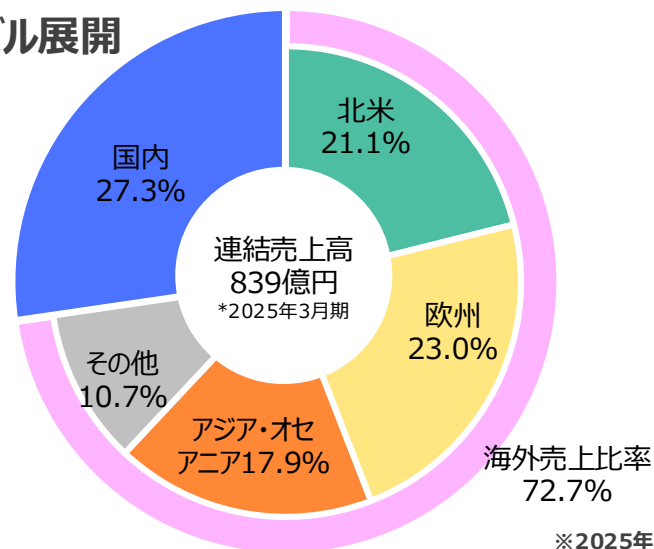
のメーカーです

数字で見るミマキ



商号	株式会社ミマキエンジニアリング		
設立	1975年8月	資本金	4,357百万円
本社	長野県東御市滋野乙2182-3		
代表者	代表取締役社長 CEO 池田 和明		
株主数	5,403名		
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 / 証券コード <b>6638</b>		
発行済株式総数	32,040,000株 (単元株=100株)		

## グローバル展開



# 「産業用プリンタ」とは

# 「産業用プリンタ」とは



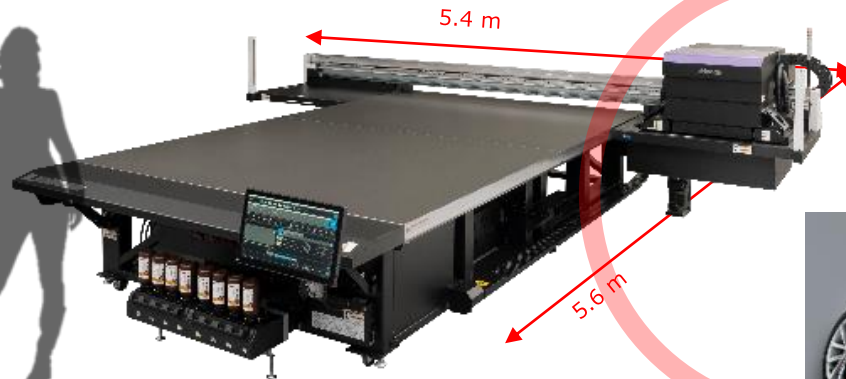
INNOVATION 30

- 産業用プリンタ = モノづくり / モノへの印刷で使われるプリンタです
- 紙への印刷をする一般的なプリンタ(コピー機など)とは違います

一般的なプリンタ



紙への印刷



産業用プリンタ

サイズ：5.4 m x 5.6 m  
重量：約1,500 kg



モノへの印刷

# 「産業用プリンタ」とは

- モノへの印刷は **アナログ印刷** と **デジタル印刷**

**アナログ印刷** = 筆塗り、スプレー塗装、タンポ印刷 etc

**デジタル印刷** = データ（デジタル）をダイレクトに出力

→ ミマキのプリンタは **デジタル印刷**



INNOVATION 30

Mimaki®



フルカラーインクジェット

||

デジタル印刷



筆塗り



マスキング&スプレー塗装



タンポ\*印刷(シリコン版)  
\*スタンプ

アナログ印刷

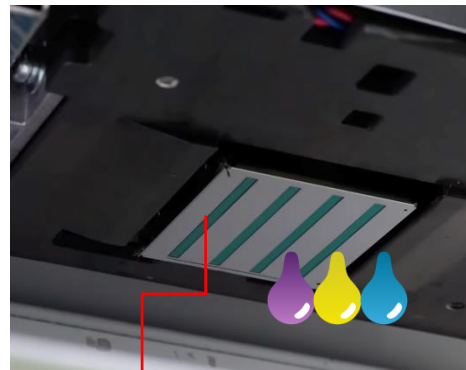
# Mimaki<sup>®</sup>のコアテクノロジー

多様なヘッド※とインクを扱う技術力

※ヘッド =  
インクジェットヘッドとは？

プリンタ等の装置内でインクを微細な液滴（ピコリットル\*単位）として対象物に噴射するノズルを集積した精密部品の総称で、産業用プリンタの重要な「心臓部」です。

\* ピコリットル = 1兆分の1 ℓ



集積した微細なノズルからインクを吐出

ヘッドメーカー(国内)

- A社
- B社
- C社
- D社

供給



多様な  
ヘッド

x



機能性  
インク

組み合わせ

競争優位性



大手・競合

自社ヘッド

(ヘッドの選択肢が無い)

ヘッドの  
縛り

→

インクの  
制限

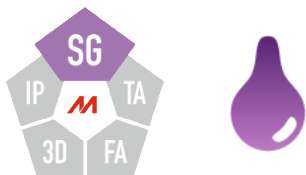
=

ヘッド依存の  
製品

溶剤：PVCアタック：前処理不要  
ソルベントインク

紫外線で硬化：素材を選ばない  
UV硬化インク

高温でガス化、ポリエステルに着色  
水性昇華インク



屋外耐候性

ソルベント（有機溶剤）がPVC※の表面を侵食し揮発、顔料が食い込むことで高い屋外耐光性/耐候性/耐擦過性を実現するインク

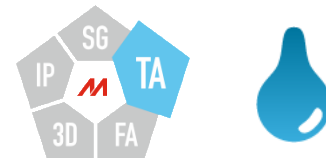
- 環境配慮型のインクで認証取得  
対象素材：PVC※など



紫外線で即硬化

UV光（紫外線）を照射させることにより、硬化・定着するインク

- 乾燥時間が不要
- 様々な素材へ印刷  
対象素材：樹脂、ガラス、金属など



水を使用しない染色

ポリエステル素材へのプリントを飛躍的に美しくする高濃度インク

- 紙転写 / ダイレクト印刷に対応
- 蛍光色にも対応し発色が鮮やか  
対象素材：ポリエステル



※PVC=ポリ塩化ビニール

# 産業用印刷の3つの市場 (当社を取り巻くビジネス環境)





SG

Sign Graphics

## サイン グラフィックス

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。



### 活用事例



### 主なプリント素材

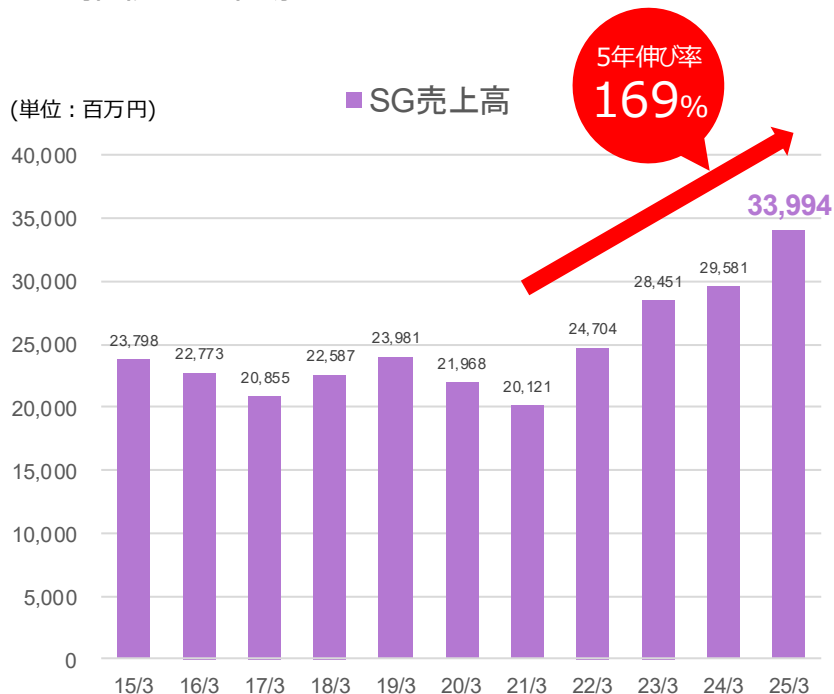
- ・塩ビシート
- ・バナーシート
- ・ウィンドウフィルムなど



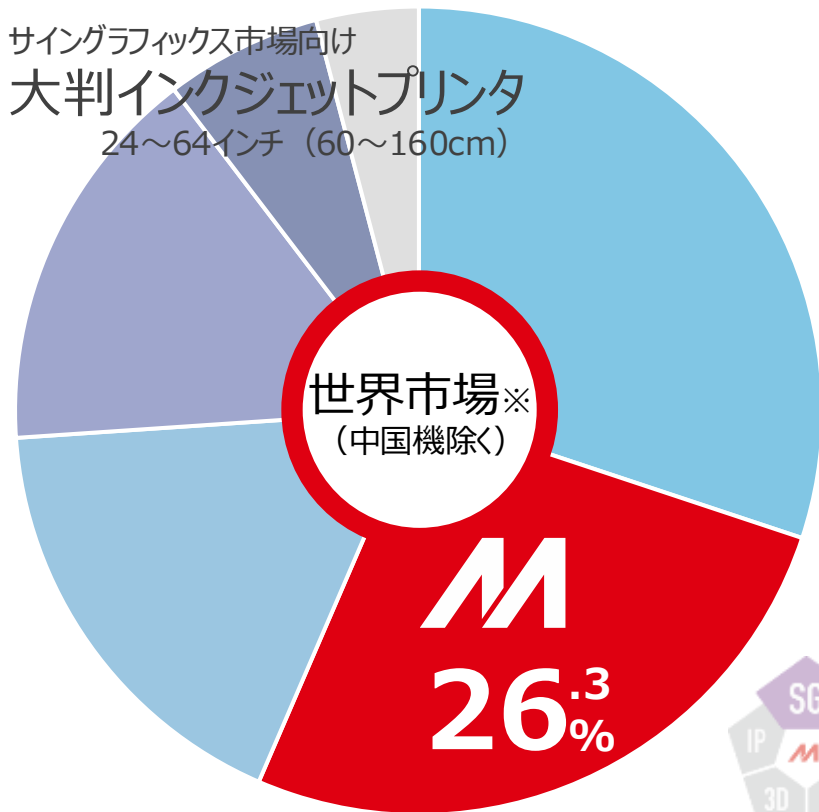
3D FA



売上高推移 & 市場シェア



サイングラフィックス市場向け  
大判インクジェットプリンタ  
24~64インチ (60~160cm)



※期間：2025年3月期 / 調査会社データに基づく当社推定



IP

Industrial Products

## インダストリアル プロダクツ

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場等で使用されている製品群。



### 活用事例



### 主なプリント素材

- ・プラスチック ・アクリル
- ・ガラス ・金属
- ・木材など

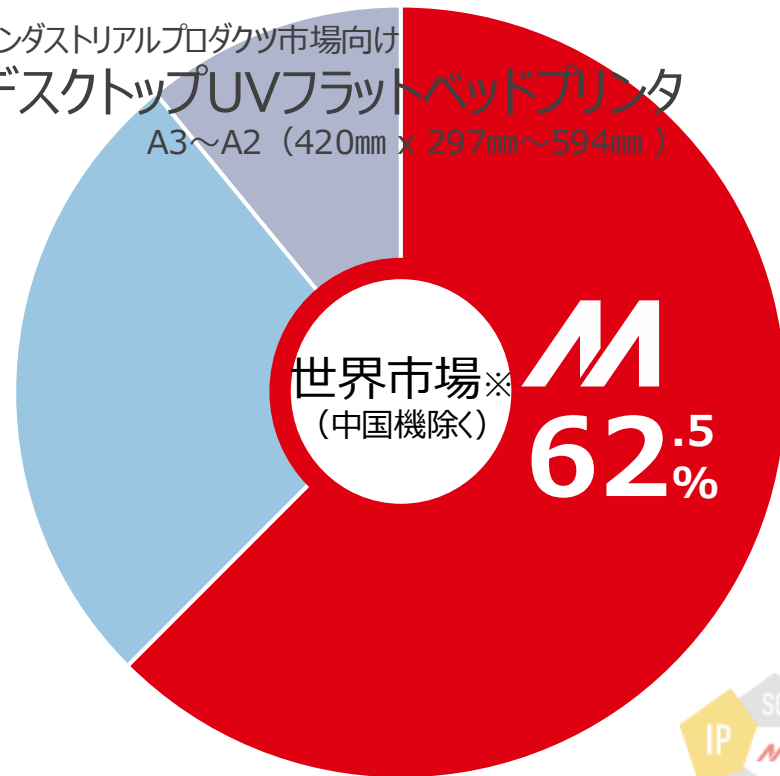




売上高推移 & 市場シェア



インダストリアルプロダクツ市場向け  
デスクトップUVフラットベッドプリンタ  
A3~A2 (420mm x 297mm~594mm)





TA市場  
Textile & Apparel



本日配布のサンプルもTA市場向けプリンタで印刷しました

TA

Textile & Apparel

テキスタイル・アパレル

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。



活用事例



主なプリント素材

- ・ポリエステル
- ・レーヨン ・綿 ・絹
- ・合成皮革など



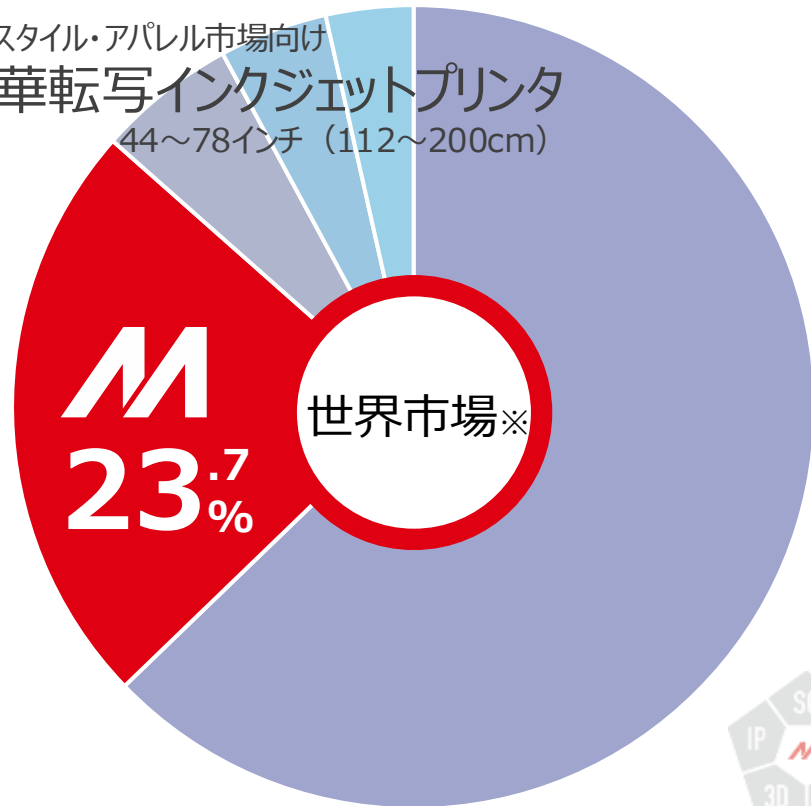
3D | FA



売上高推移 & 市場シェア



テキスタイル・アパレル市場向け  
昇華転写インクジェットプリンタ  
44~78インチ (112~200cm)





3D

3D Printer

3Dプリンタ

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。

活用事例



Nillan Studios



3DUJ-2207



3DUJ-553



FA事業

FA

Factory Automation

ファクトリーオートメーション

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。オンデマンド型のデジタルコーティングマシンで印刷からコーティングまで生産工程の全自動化にも対応。

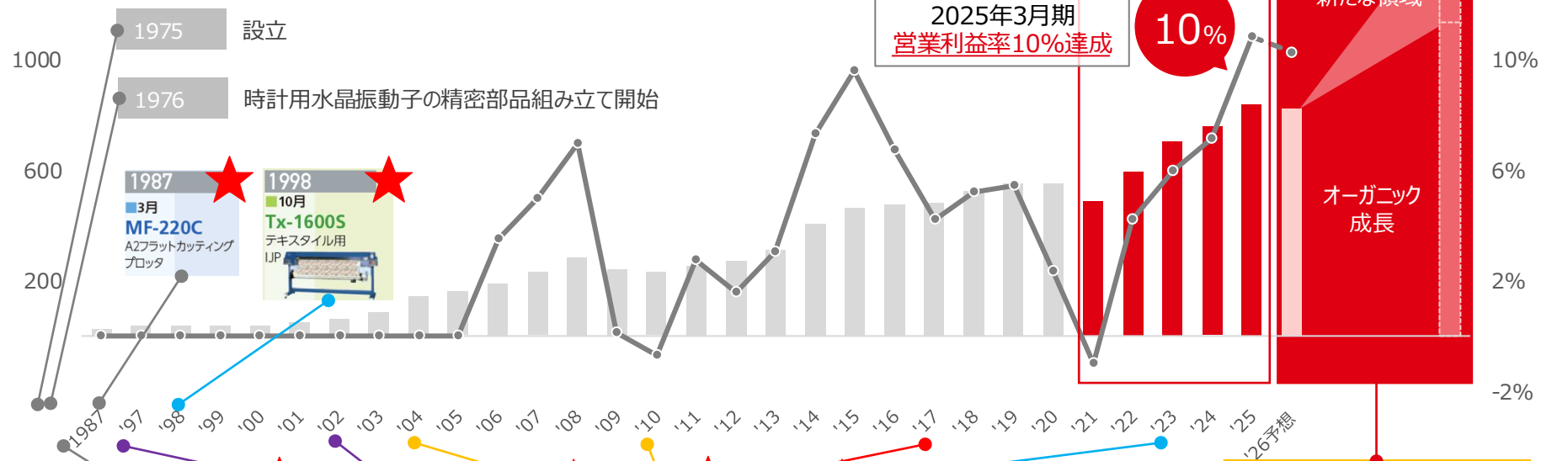


# まとめと市場の成長性

# まとめと市場の成長性

売上高 [単位：億円]

■ 売上高    ●— 営業利益率



★ = 世界初の製品

1985 2月 MF-120 A2フラットペンプロッタ【北斎】

1996 10月 JV-1300 水性顔料インクフルカラー IJP

2002 9月 JV3-130S/160S ソルベント IJP

2004 3月 UJF-605C フラットベッドUV硬化 IJP

2010 2月 UJF-3042 LED-UV方式フラットベッド IJP

2017 11月 3DUJ-553 世界初1,000万色以上のフルカラー造形LED-UV方式 3Dプリンタ

2023 4月 TxF150-75 ミマキ初DTFプリンタ

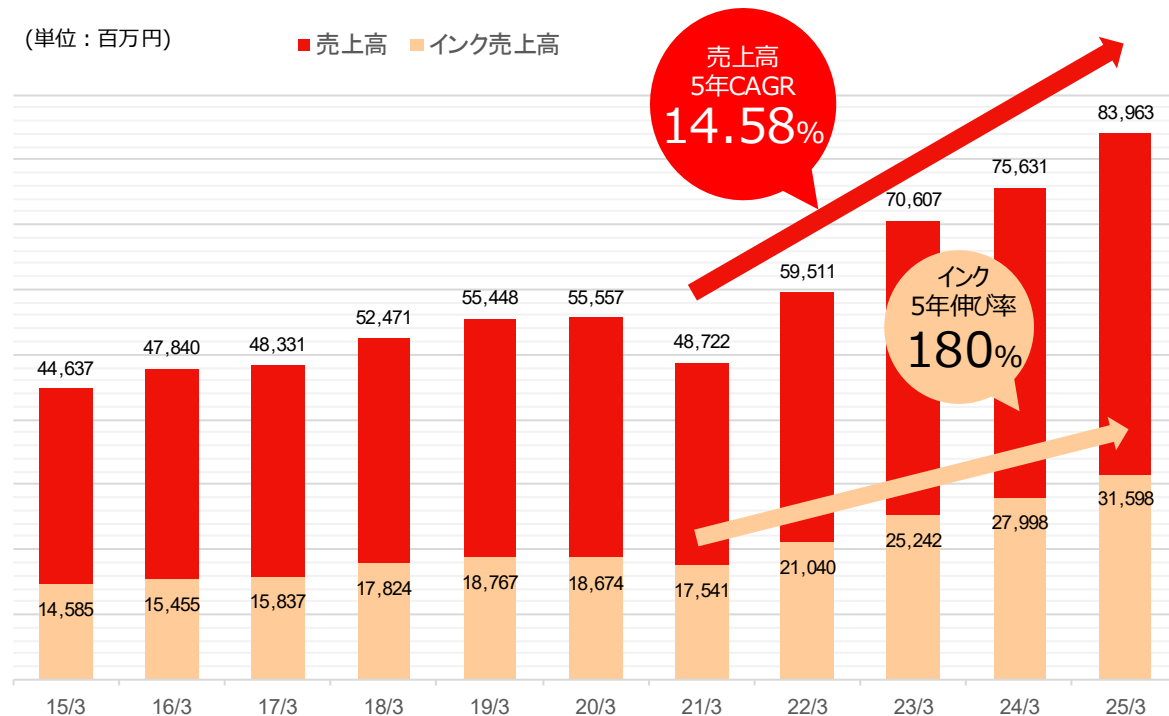
2023 6月 Tiger600-1800TS ミマキ最速昇華転写用 IJP

<新たな領域への挑戦>  
Digital Paintの実現とフレキシブル有機ELシートで新たなサイン用途の提案により事業領域の拡大へ

## 売上高CAGR（年平均成長率）とインク売上高の推移

(単位：百万円)

■ 売上高 ■ インク売上高



[ 紙製インクカートリッジ ]



- インクの5年伸び率は180%と急増、プリンタ台数増加に伴いインク売上高も増加
- TAプリンタ販売数増加、特にTシャツ用途で使用される白インクが伸長



ストックビジネスであるインクは、販売数量の増加に伴い、収益の安定化に貢献

なぜ今 **Mimaki**<sup>®</sup> が選ばれるのか

### アナログ印刷 と デジタル印刷(インクジェット) の 違い

版の有無

印刷方式

生産と品質

1つあたりコスト

在庫リスク

デジタル印刷 (インクジェット)

印刷データ  
版が不要

間接印刷  
(吹き付け)

少量多品種  
&  
フルカラー

コスト高

必要な時に  
必要なだけ

オンデマンド  
でリスク低

デジタルシフトする動き

アナログ印刷

アナログ版  
(版が必要)

直接印刷  
(スタンプなど)

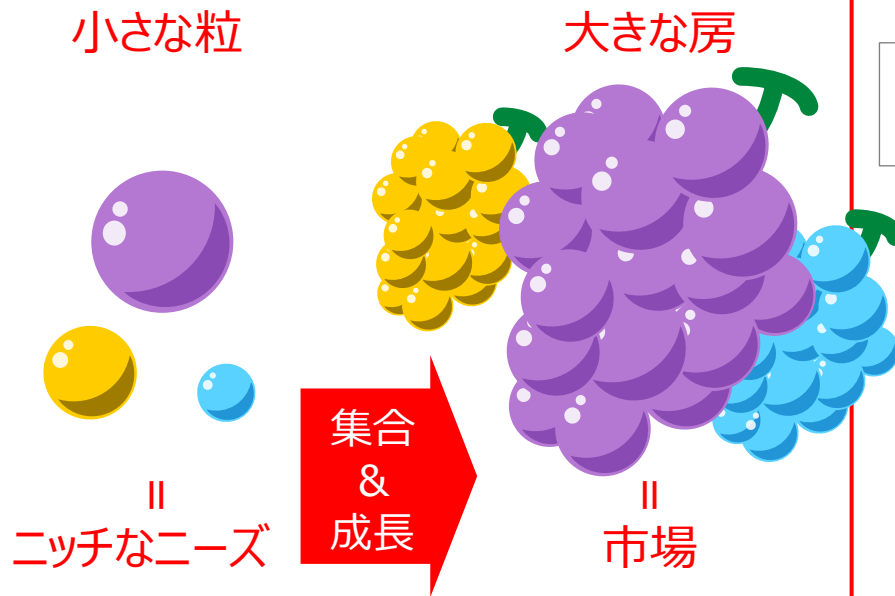
大量生産  
&  
単色 or 多色

コスト安

大量保管  
でリスク高

産業用途市場は“ブドウの房”  
小さな粒(ニッチなニーズ)が集まり、大きな房(市場)に

**Mimaki**® は  
コアテクノロジーで  
ニッチなニーズに応え、  
大きな集まりとなる  
市場を捉えています



大手印刷機メーカー

1種類の製品では  
産業用途をカバーできない

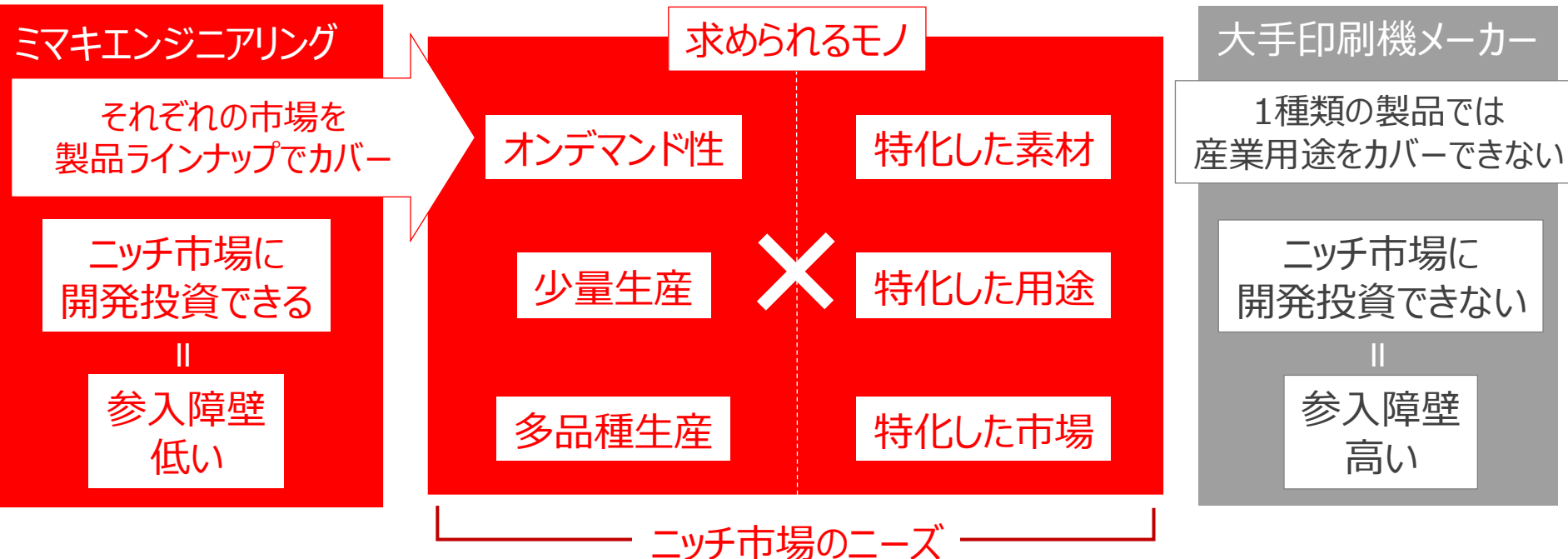
ニッチ市場に  
開発投資できない

||  
参入障壁  
高い

# なぜ今ミマキが選ばれるのか

コアテクノロジー（ヘッド x インク）で様々なモノに印刷できる幅広い製品ラインナップ

プラットフォーム & 基板の共通化により開発費を抑えつつ、素早くリリースできる体制により実現



## お客様が儲かる & 安心できる

付加価値のある製品が利益を産む/ メンテナンス・アフターサービスでビジネスをサポート

ミマキエンジニアリング

革新的な製品を提供  
(プリンタ&インク)

万全のアフターサービスで  
安心してお使いいただける

お客様 (ミマキユーザー)



ミマキ製品により  
新しい付加価値を提供でき  
儲かるビジネスに

付加価値

利益

市場に  
求められる  
モノ

# なぜ今ミマキが選ばれるのか > SG市場



屋内外の広告看板  
看板屋 / 印刷会社など



職人による  
手描き看板



切り文字  
(カッティングシート)

手描きや単色では  
美しい広告表現が難しい……



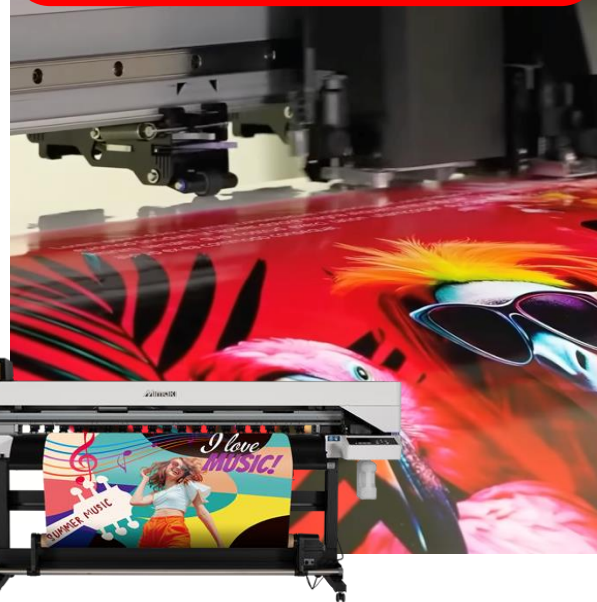
インクジェット (デジタル) が選ばれる時代に

## Mimaki®

1996年～  
市場初の製品をリリース

以来～30年  
SG市場のパイオニア

フルカラーによる多彩な色表現



デジタル化

Point

- “色”の表現にシビアな市場 = クオリティ重視
- トップシェアの当社製品なら仕事が受けられる



# なぜ今ミマキが選ばれるのか > IP市場



おもちゃ / 家電 / 自動車 メーカー  
建装材 メーカー など



マスクング &  
スプレー塗装



タンポ印刷  
(シリコン版)

人件費の高騰・生産環境の改善  
大量生産から少量多品種生産へニーズが変化



**UV印刷(デジタル)で課題解決**

## Mimaki®

2004年～  
UVプリンタをリリース  
→ 白インクを実用化

紫外線硬化でモノづくり  
に大きく貢献

UVプリンタ & インク



UV印刷

000-42EC 30th Anniversary

© C.F.MARTIN & CO.,INC.

Point

- バリエーション印刷に強い少量多品種生産
- 多くはアナログ印刷→デジタル化の余地大きい

染色工場 / アパレルメーカー  
インテリアメーカー など



手染め  
(染色など)



捺染印刷  
(シルクスクリーン)

アナログ版が必要、設備が大規模、  
大量の水を使用 = 環境負荷高い



昇華転写印刷(デジタル)が環境負荷低減

Mimaki®

2015年～  
昇華転写プリンタを  
リリース

昇華転写方式で  
テキスタイル・アパレル  
に貢献

デジタル捺染

Point

- 衣料品のデジタル印刷率は10%前後
- ユニフォームやアパレルブランドで活用
- 環境負荷低減の潮流がデジタル化を後押し

昇華転写プリント



# 中長期成長戦略 MI30\*

\*MI30 : Mimaki Innovation 30

# 中長期成長戦略 MI30「新しさと違い」を提供し続けます



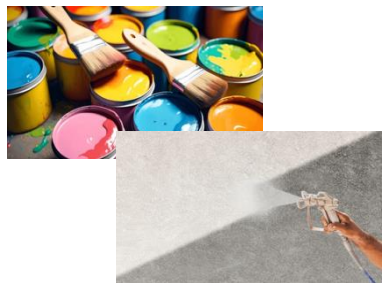
# INNOVATION 30

安定的な収益性で売上高成長の追求を継続し、資源の積極的な活用により新たな領域にチャレンジすることで、  
2030年3月期に売上高 **1,500億円** を目指す



詳細はウェブサイト  
(2025年5月16日公表)  
をご参照ください。

<https://ir.mimaki.com/about/mi30.html>



## チャレンジ1

### 高粘度領域

粘度の低いインクから  
粘度の高い塗料の分野へ

## チャレンジ2

### フレキシブル有機ELシート

インクジェット生産による  
低コストな有機EL



※この画像は生成AIによって  
作成されたイメージです

## チャレンジ3

### セカンドブランド

印刷の前後装置を提供し  
顧客の“安心”を創出

## チャレンジ4

### 3D事業の進化

様々な素材の3D印刷  
実現で大きく広がる市場



3DUJ-553

様々な素材



Made in JAPAN  
Made by Mimaki

# 業績・株主還元

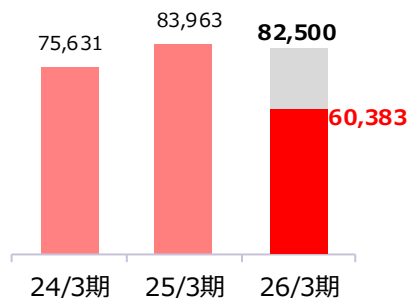
# 2026年3月期 3Q累計実績 & 通期業績予想



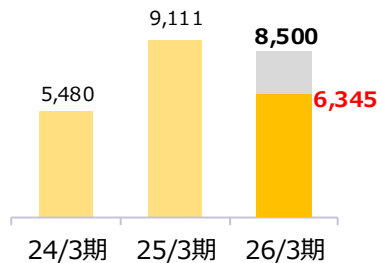
(単位：百万円)	25年3月期		26年3月期			25年3月期		26年3月期	
	3Q累計実績		3Q累計実績	前年同期比増減率	通期予想進捗率	通期実績	通期予想	前年同期比増減率	
売上高	61,374		<b>60,383</b>	-1.6%	<b>73.2%</b>	83,963	<b>82,500</b>	-1.7%	
営業利益	7,423		<b>6,345</b>	-14.5%	<b>74.6%</b>	9,111	<b>8,500</b>	-6.7%	
経常利益	6,854		<b>6,002</b>	-12.4%	<b>76.9%</b>	8,441	<b>7,800</b>	-7.6%	
純利益*	4,944		<b>4,520</b>	-8.6%	<b>82.2%</b>	6,156	<b>5,500</b>	-10.7%	
為替レート	米ドル	152.56円	148.75円	-2.5%		152.57円	147.56円	-3.3%	
(期中平均)	ユーロ	164.82円	171.84円	+4.3%		163.74円	166.88円	+1.9%	

\*親会社株主に帰属する純利益

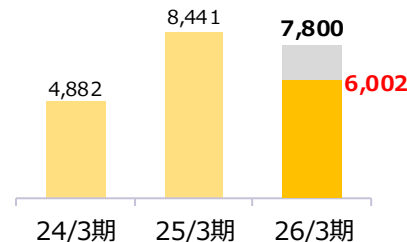
売上高



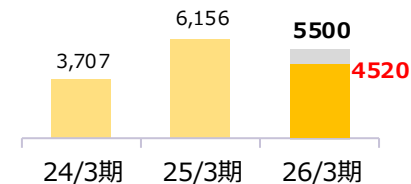
営業利益



経常利益



純利益\*



# 当社株価推移



【当社の資本収益性\*】

PBR	1.46 倍
PER	9.83 倍
ROE	20.71 %

\*2026/2月26日時点 株価 1,869円 より算出



出典: Yahoo! ファイナンス 2026/2/26

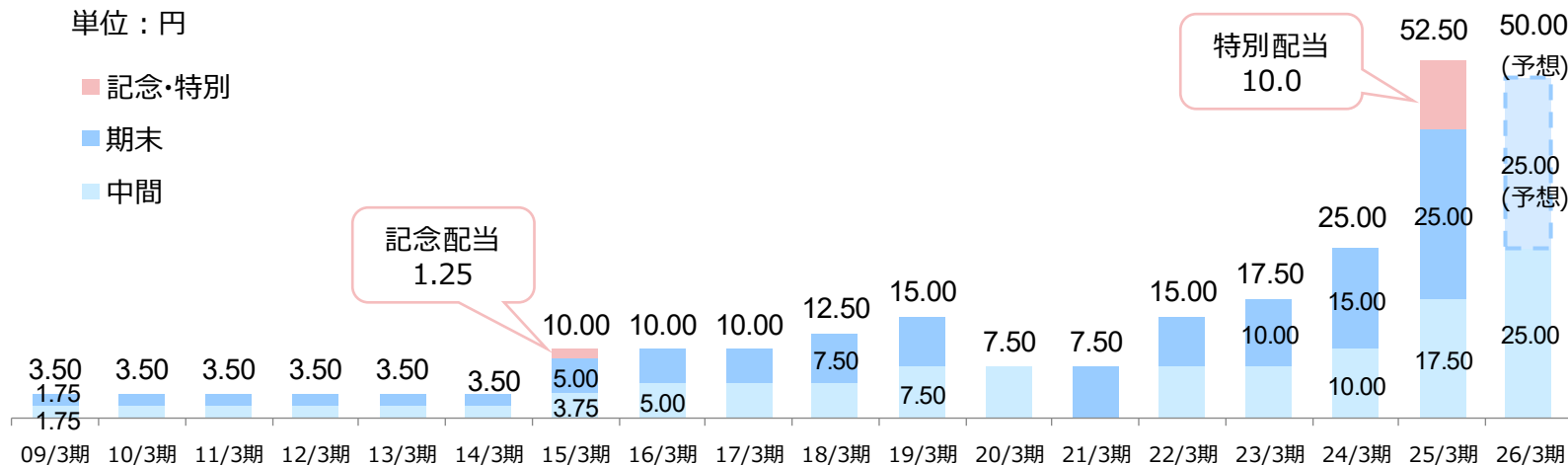
# 株主還元



## 株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

- 2026年3月期 中間：25.0円、 期末（予想）：25.0円  
今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、**年50.0円**の予想



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は遡及修正して表示）



JPX-NIKKEI Mid Small

株式会社ミマキエンジニアリングが  
「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とする  
「JPX日経中小型株指数」に新規選定されました

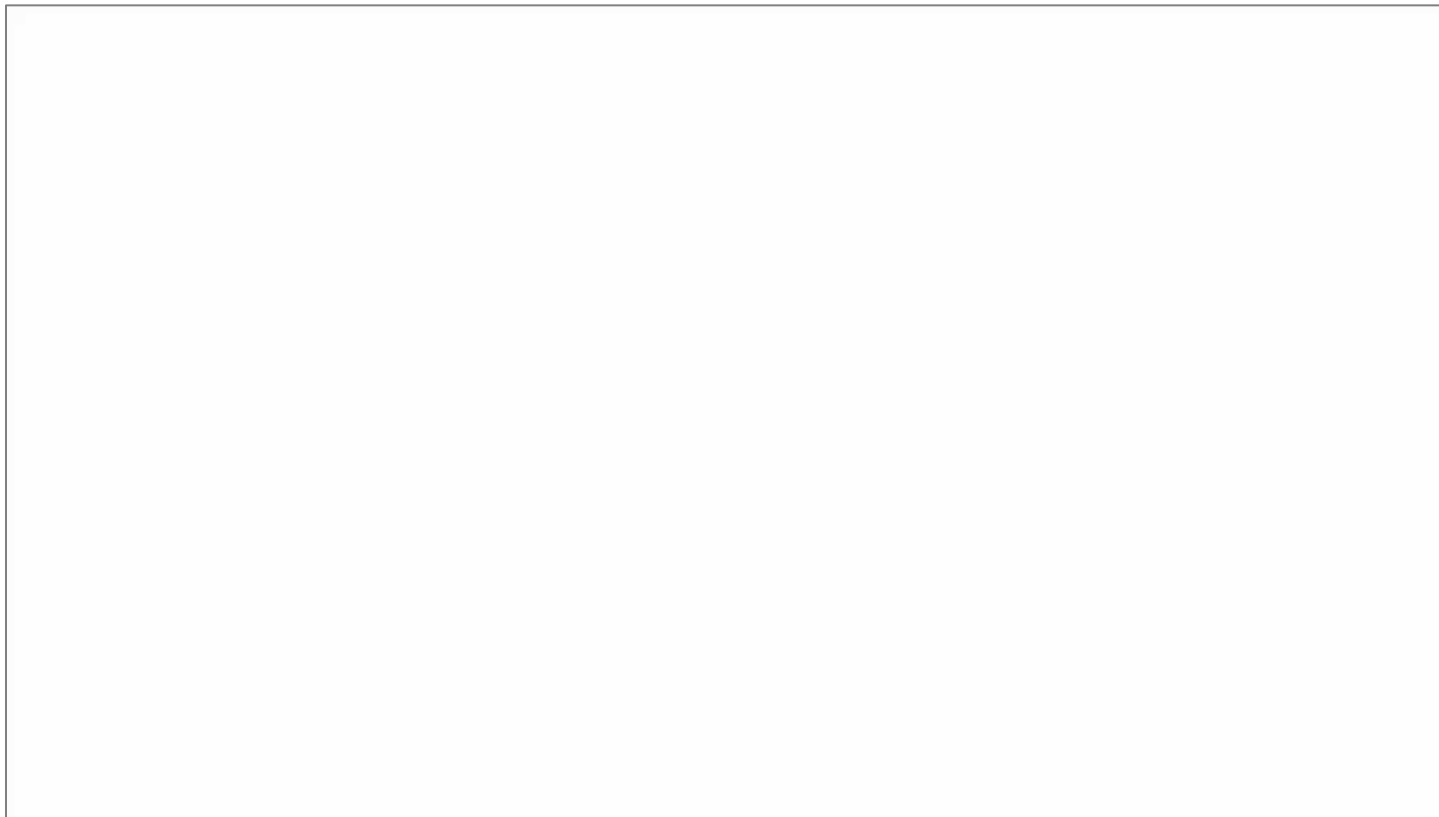
2025年度 対象期間

【ご参考】 JPX日経インデックス400及びJPX日経中小型株指数の構成銘柄の定期入替について  
[https://www.jpx.co.jp/news/6030/um3qrc000001ri27-att/data\\_j.pdf](https://www.jpx.co.jp/news/6030/um3qrc000001ri27-att/data_j.pdf)

2025年8月29日 から 2026年8月28日

# サステナビリティの取り組み

# サステナビリティの取り組み > ネオクロマト・プロセス



## ネオクロマト・プロセス Neochromato Process



再印刷したタペストリー（池袋ロフト）

- 染色されたポリエステル生地での**完全脱色**
- 再生利用ではなく**アップサイクル**を実現
- **CO2排出量を95%削減**し工業排水も限りなくゼロに  
⇒ サステナブルなテキスタイル産業を実現





本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 部

<https://ir.mimaki.com/>



〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。  
本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。  
本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。